

## 人的被害への備えとして

阪神・淡路大震災の死因の約77%が、家屋の倒壊や家具などの転倒による**圧迫死**でした。

### 家具から身を守ろう!

- し字金具で壁に固定する!  
重い物ほど下に入れる!
- ガラスには飛散防止フィルムをはる!
- 懐中電灯などは手の届く所に置く!
- テレビは金具やチェーンなどで固定する!
- 食器棚には滑り止めを付ける!
- 冷蔵庫などは転倒防止器具で固定する!
- 戸棚の扉にはロック機能を付ける!
- 吊り下げ式蛍光灯はチェーンなどで止める!

### チェックリスト

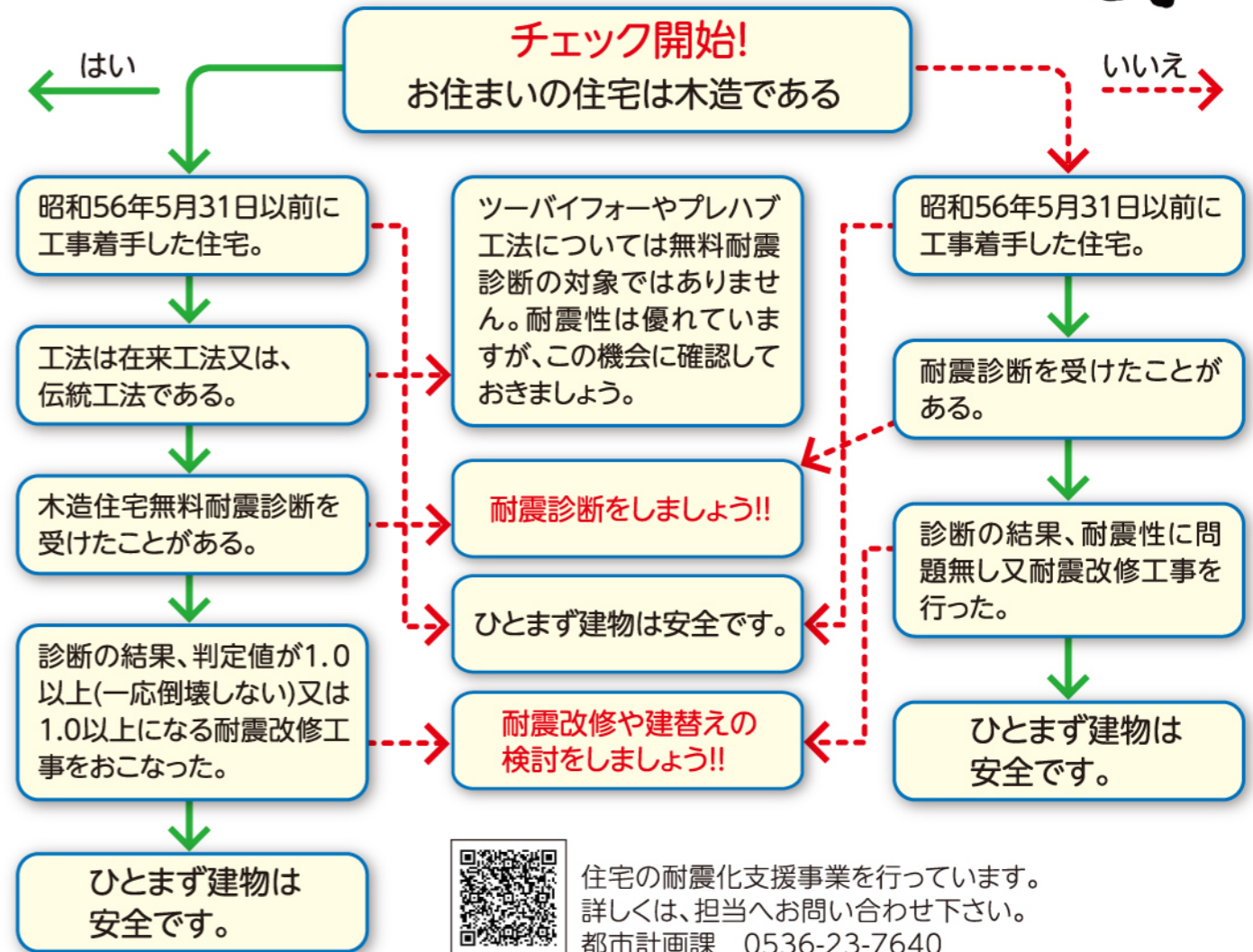
- 家具が倒れたり、落ちてきたりしないように固定してある。
- 家具が倒れても人間がつぶされないように配置してある。
- 家具が倒れてもドアがふさがれないように配置してある。
- 出入り口や通路にはなるべく荷物を置いていない。
- ピアノや本棚など重たい家具は1階に置いてある。

高齢者や障害者手帳などをお持ちの方へ家具転倒防止用具支給事業を行っています。  
詳しくは、担当へお問い合わせ下さい。  
防災安全課 0536-23-7660  
ホームページ

## 建物被害への備えとして

### 今すぐわが家の耐震対策をチェックしてみましょう!

今すぐ、  
やってみよう!



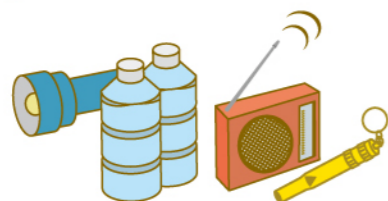
住宅の耐震化支援事業を行っています。  
詳しくは、担当へお問い合わせ下さい。  
都市計画課 0536-23-7640  
ホームページ

## ライフライン被害への備えとして

### こんなものを用意しよう!

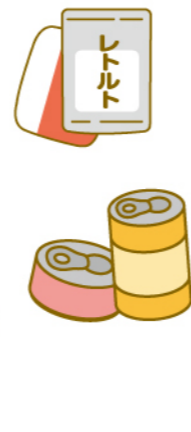
#### 必ずそろえよう

- 懐中電灯
- ラジオ
- ホイッスル
- 常備薬
- 飲料水(一人1日3リットルを目安に、  
できれば10日分くらいを)
- 食料(赤ちゃんは、粉ミルクやベビーフード)
- お金(小銭も用意する)



#### 車や物置に入れておこう

- ガスコンロ、カセットガスボンベ
- 毛布
- 飲料水をためるポリタンク
- 寝袋
- 調理器具
- 食器類
- ジャッキ



#### なるべくそろえよう

- 携帯電話と充電器
- メガネ、コンタクトレンズ(保存液)
- キッチン用ラップ
- 紙コップと器
- 下着、着替え
- 生理用品、紙おむつ
- 予備の入れ歯
- 運転免許証や健康保険証のコピー
- 簡易トイレ
- ビニールシート
- ライター、マッチ、固形燃料 など



### やっておこう!

携帯電話に家族の写真を保存しておく。  
家族の写真を財布や手帳などいつも持ち歩くものに入れておく。

チェックして  
みよう!

